

レース名	斤量	クラス	コース	距離	馬場	レース質	荒れ度	自信度
フェブラリーステークス	別定	G1	東京	ダート1600m	良想定	消耗	中荒れ	C

※文字色の意味 2021/2/21

赤…GOOD妙味大な馬 青…BAD危険な馬

紫…DARKHORSE穴馬

枠番	名前	騎手	父	父系統	母父	母父系統	斤量	能力	コース	馬場	血統	展開	総合	人気	印	結果
1	エアアルマス	松山	Majestic Warrior	エービーインディ	Empire Maker	ミスターロックス	57	B	C	C	B	E	D	10	消	5
2	インティ	武豊	ケイムホーム	ミスターロックス	Northern Fleet	ミスターロックス	57	A	C	C	C	D	C	7	△5	6
3	カフェファラオ	ルメール	American Pharoah	ミスターロックス	More Than Ready	ヘイロー	57	B	A	B	B	C	B	1	△4	1
4	ヘリオス	Mデムーロ	オルフェーヴル	ステイゴールド	フレンチデビュティ	サンデーサイレンス	57	D	D	C	C	E	D	12	消	16
5	サクセスエナジー	酒井	キンシャサノキセキ	フジキセキ	ジャングルポケット	トニービン	57	C	E	C	B	E	E	15	消	15
6	アルクトス	田辺	アドマイヤオーラ	サンデーサイレンス	シンボリクリスエス	ロベルト	57	B	A	B	C	A	A	2	◎	9
7	ワンダーリーデル	横山典	スチーフンリパティ	ストームキャット	マヤノトップガン	ロベルト	57	C	A	B	C	B	B	8	△1	3
8	ワイドファラオ	福永	ヘニーヒューズ	ストームキャット	アグネスタキオン	サンデーサイレンス	57	C	B	C	C	E	D	11	消	14
9	サンライズノヴァ	松若	ゴールドアリュール	ゴールドアリュール	サンダーガルト	ミスターロックス	57	B	A	C	A	B	B	3	○	11
10	エスピネル	鮫島駿	キングカメハメハ	キングマンボ	サンデーサイレンス	サンデーサイレンス	57	C	A	C	C	B	C	9	☆	2
11	スマートダンディー	秋山真	エンパイアメーカー	ミスターロックス	Mr. Greeley	ミスターロックス	57	E	E	D	B	D	E	16	消	12
12	ヤマニンアンブリメ	横山武	シスターミスター	エービーインディ	サンデーサイレンス	サンデーサイレンス	55	C	E	C	B	D	E	14	消	10
13	ソリストサンダー	北村宏	トビーズコーナー	ダンジグ	スペシャルウィーク	サンデーサイレンス	57	C	B	B	C	A	B	5	▲	8
14	オーヴェルニュ	丸山	スマートファルコン	ゴールドアリュール	タニノギムレット	ロベルト	57	C	C	C	B	C	C	6	△2	13
15	ミューチャリー	御神本	パイロ	エービーインディ	ブライアンズタイム	ロベルト	57	C	E	D	B	D	D	13	消	7
16	レッドゼル	川田	ロードカナロア	キングマンボ	フレンチデビュティ	ゲイストジェント	57	B	D	D	C	B	C	4	△3	4

※評価はこのレース中の相対評価になります

**PREVIEW**

東京ダート1600mで行われる2021年初のG1レース。1年に2回しか行われぬ中央競馬のダートG1になりますが、中でも東京競馬場にしか距離がないダート1600mで行われるということで、よく考えてみるとかなり特殊な条件。芝スタートでテンのスピードが速くなりやすいですし、1コーナーまでの距離が長いことで更にペースが速くなる。それに加えて、この時期はダート短距離馬が目標とするレースがないために少々距離が長いと思われる馬でもここに使ってきやすい。それら色々な要素が合わさることで、このフェブラリーステークスは前半ペースが速くなつての持久力勝負になりやすい。

昨年も特に先行馬が多いわけではなかったが、ワイドファラオとアルクトスが競り合ってハイペースの展開に。近年でもスローペースになったのは2019年ぐらいですし、基本的にこのレースは速いペースになると考えておいた方がいい。

今年の出走メンバーを見ても採まれる競馬がダメな馬がインティ、エアアルマス、カフェファラオ、サクセスエナジー、ヘリオス、ワイドファラオとズラリと揃った印象。これだけ揃えば先行争いは激しくなるでしょうし、前半ペースが速くなって例年通りに底力が問われるレースになるんじゃないでしょうか。

本命はこの条件なら◎**アルクトス**を信頼していいはず。大跳びでワンペースの競馬しかできない馬で、左回りのワンターン戦で外めの枠から伸び伸びと走れた時だけ好走するキャラ。南部杯は全てが揃った条件でレコード勝ちを見せましたし、その後の2戦は適性外条件で度外視可能。根岸Sは全てが向かない中で非常に強い4着でしたし、もうここは外めの枠さえ引ければベタに本命でいいんじゃないでしょうか。

**REVIEW**

この週の東京ダートは反則的にイン先行有利な馬場バイアス。もう道中でインを立ち回った馬しか前に行った馬しか走れないような馬場バイアスで、フェブラリーステークスももろにその馬場の影響を受けた結果になった。道中でインを完璧に立ち回ったカフェファラオ、エアアルマス、ワンダーリーデルのワンツースリー。ただ、そんなバイアスがあったにしても決着時計はかなり速いと思います。

**コース特徴**  
このコース及びこの舞台は前半ペースが速くなりやすい

**馬場レベル&バイアス**  
D=やや重い

**血統傾向**  
ゴールドアリュール産駒の活躍が目立っている。

**展開**  
出走メンバーを見ても採まれる競馬がダメな馬がインティ、エアアルマス、カフェファラオ、サクセスエナジー、ヘリオス、ワイドファラオとズラリと揃った印象。これだけ揃えば先行争いは激しくなるでしょう。

**データなど特記事項**  
○1番人気 (4-2-2) ×牝馬 (0-0-0-8)  
△7歳上 (0-4-2-53) ○5歳 (4-3-4-23)  
×美浦 (1-1-0-21) ○栗東 (9-8-10-100)  
×関東馬で当日5番人気以下 (0-0-0-18)  
×前走G2以下で10着以下 (0-0-0-15)  
×前走根岸Sで4着以下 (0-0-0-33)

**危険な馬**  
レッドゼル=今までのレースぶりを見ても1200mで脚を溜める競馬がベストという印象。前走の根岸Sの時点でも距離への不安があったが、その前走は軽い馬場でじっくり溜める競馬で力の違いもあって克服してきた。今回はタフな馬場で距離延長でのG1という条件悪化。

**妙味大な馬**  
アルクトス=大跳びでワンペースの競馬しかできない馬で、左回りのワンターン戦で外めの枠から伸び伸びと走れた時だけ好走するキャラ。南部杯は全てが揃った条件でレコード勝ちを見せましたし、その後の2戦は適性外条件で度外視可能。根岸Sは全てが向かない中で非常に強い4着でした。

**穴馬**  
エアアルマス=みやこSは長期休養明けで厳しい展開で失速。チャンピオンズ0は採られたくなくて逃げる競馬になって厳しい展開になった。今回はコメントを見ても控える競馬をするそうで、能力的には今回のメンバーなら最上位級。とにかく外枠を引くことができ、採まれずに末脚を活かせれば。

想定時計	上3F	下3F
1:35:1	34.5	36.4

**想定ラップタイム**  
12.3 - 10.8 - 11.4 - 12.0 - 12.2 - 11.8 - 12.2 - 12.4

Copyright (C) 2014 - KAZ  
All Rights Reserved.  
本資料の一部または全部を、許可なく再配布することを禁じます。

